

<市民の木（平成 14 年指定：No48）>

「相楽園のハクショウ（白松）」

中央区中山手通 5 丁目 3

【樹種】ハクショウ（白松）
【幹周】2.35m（根元周 1.9m）
【高さ】16m【枝張】10m

- ・ 1mほどのところから 4 本に枝分かれしている。
- ・ 原産の中国では高さ 35mのものもあるようだが、日本でこれほどの大木は珍しい。



<市民の木（平成 15 年指定：No49）>

「淡河小学校のカイツカイブキ」

北区淡河町萩原 524 番地

【樹種】カイツカイブキ
【樹齢】約 100 年
【幹周】2.08m、2.3m
【高さ】8m、10m【枝張】6m

- ・ 小学校とともに時代を歩んできた樹木であり、きれいな段づくり仕立てになっている。
- ・ カイツカイブキでこれだけの樹齢は珍しい。



<市民の木（平成 15 年指定：No50）>

「光山寺のモミ」

北区大沢町日西原字光山寺 2175-1

【樹種】モミ（3 株立）
【樹齢】約 150 年
【幹周】5.74m
【高さ】30m【枝張】15m

- ・ 3 株とも高さ 30mほどで雄大な樹形をしており、根元には小さな祠が祀ってある。



<市民の木（平成 21 年指定：No51）>

「水の科学博物館のソメイヨシノ」

兵庫区楠谷町 37-1

【樹種】ソメイヨシノ
【樹齢】約 60 年
【幹周】根元周り 3.21m【高さ】9.5m
【枝張】東西 18.1m、南北 18.2m

- ・ 樹齢 60 年を迎えてもなお旺盛で、樹木医から県下一の樹形と評されるほど美しい樹形を持つ。
- ・ 公募により、「奥平野舞桜」と命名されており、博物館開館時に見ることができる。



<市民の木（平成22年指定：No52）>

「大野大歳神社のムクノキ」

西区平野町大野大歳神社境内

【樹種】ムクノキ
【幹周】根元周り 2.5m
【高さ】15m 【枝張】15m

- 大歳神社の神木として古くから大切に守られており、地域のランドマーク的存在感がある。



<市民の木（平成24年指定：No53）>

「顕宗仁賢神社のヒノキ」

西区押部谷町木津 569 番地顕宗仁賢神社境内

【樹種】ヒノキ
【樹齢】推定 380 年
【幹周】3.49m
【高さ】23.5m
【枝張】9m

- ヒノキの大木は阪神間では非常に少なく、神戸市内では最大級と思われる。



<市民の木（平成26年指定：No54）>

「天上寺のヤマボウシ」

灘区摩耶山町 2-12

【樹種】ヤマボウシ
【幹周】1.1mと 1.1mの二又
【高さ】12.0m 【枝張】11m

- 樹種別では県下でトップクラスの大きさ。開花期には枝全体に白い花が咲き、雪が積もったようになる。



<市民の木（平成26年指定：No55）>

「天上寺のスギ」

灘区摩耶山町 2-5

【樹種】スギ
【幹周】4.5m 【高さ】19.0m
【枝張】16m

- 摩耶山天上寺の山門脇に、御神木として祭られている。



<市民の木（令和2年指定：No56）>

※令和4年枯死により指定解除

「庚申塚のアカマツ」（参考）

東灘区住吉本町3-10-26

【樹種】アカマツ
【幹周】2.4m【高さ】14.3m
【枝張】11m

- ・ 阪神間の市街地では珍しい容姿端麗なアカマツの大径木で、庚申塚上に存する。



<市民の木（令和6年指定：No57）>

「鎮守社 幸殿社のクスノキ」

長田区野田町7丁目4 幸殿社内

【樹種】クスノキ
【幹周】3.1m【高さ】12m
【枝張】10m

- ・ 野田村の時代から鎮守である幸殿社の鎮守の木として長年親しまれている樹木である。



<市民の森（平成18年指定：No31）>

「大歳神社」

北区山田町小部字松宮山46

【構成樹種】スダジイ、ツクバネガシ、シラカシ、スギ
【面積】2800㎡

- ・ 高木は高さ20m以上に達し、スダジイが優占し、ツクバナ
- ・ ガシやシラカシも多く見られる典型的な照葉樹林であり、潜在的な植生が残っている貴重な箇所である。
- ・ 本堂に向かって右側にスギの大木（高さ約30m）がご神木として奉られている。



<市民の森（令和4年指定：No32）>

「六甲八幡神社」

灘区八幡町3-6-5

【構成樹種】クスノキ、ケヤキ、ムクノキ
【面積】8200㎡

- ・ 阪急六甲駅すぐ南側の都市の中心にある貴重な森。
- ・ クスノキ、ケヤキ等の大木を中心とした森で、神社の北側には、鎮守の森として原生林の趣のある森林が残っている。



<市民の森（令和5年指定：No33）>

「柏尾台」

北区柏尾台 49 番地 ほか

【構成樹種】クヌギ、アラカシ、コナラ、スギほか

【面積】17000㎡

- クヌギ、コナラなどの落葉樹を中心とした樹林にアラカシやスギ等の常緑樹が混在している。
- 整然とした林床や通路のほか、休憩所や見晴らしの良い広場が整備されている。



<市民の森（令和5年指定：No34）>

「上津台」

北区上津台 4 丁目 20 番 77

【構成樹種】クヌギ、アラカシ、コナラ、アカマツほか

【面積】23279㎡

- クヌギ、アラカシなどの混合林と部分的に竹林やアカマツなどが混在する森林である。
- 花木を含む多様な種類の植栽がなされており、住宅側には見晴らし台が設置されている。



<市民の森（令和5年指定：No35）>

「獅子ヶ池」

長田区一里山町 54 番 1 ほか

【構成樹種】アラカシ、ヤマモモ、サクラほか

【面積】84000㎡

- 池を中心として周囲の森林が里山的に管理されるとともに、湿生植物の保全や下草刈りによるコバノミツバツツジの保全、散策路周辺へのサクラの植樹などを行っている。



<市民の森（令和5年指定：No36）>

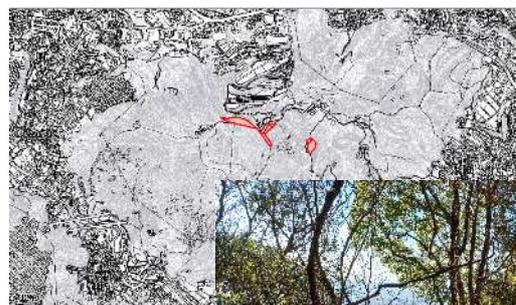
「高取山」

長田区高取山町 103-1 ほか

【構成樹種】クスノキ、アラカシ、クヌギほか

【面積】5387㎡

- 高取山の山頂にある高取神社付近の森林と、山腹にある高神滝周辺の森林で、クスノキやアラカシ等の常緑樹と、クヌギ等の落葉樹が混在している。
- 高取神社付近の森林は六甲山全山縦走路にも指定されていることからハイキング道としての利用も多く、森林越しに海を望むこともできる。



<市民の森（令和5年指定：No37、39、40）>

「雄岡山」

西区神出町東字丸ヶ岡 1188 番 33 ほか

【構成樹種】クヌギ、アラカシ、クヌギほか

【面積】107275 m<sup>2</sup>

- ・ クヌギやコナラなどの落葉樹とアラカシなどの常緑樹が混合している樹林。
- ・ 雄岡山のハイキング道周辺に位置しており、山を眺める視点での遠景～ハイキング利用等による近景の良好な景観の維持を担っている。



<市民の森（令和5年指定：No38）>

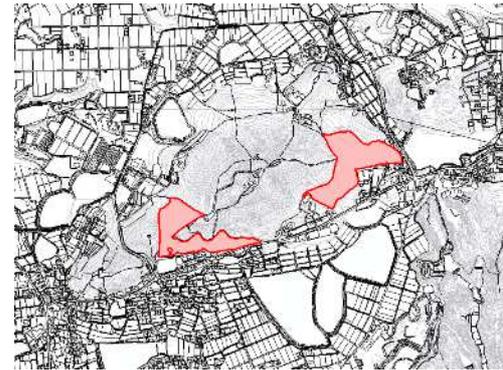
「雌岡山」

神戸市西区神出町東字天王山 1180 番 2 ほか

【構成樹種】クヌギ、アラカシ、クヌギほか

【面積】107275 m<sup>2</sup>

- ・ クヌギやコナラなどの落葉樹とアラカシなどの常緑樹が混合している樹林。
- ・ 雌岡山の山腹から山麓に位置しており、山を眺める視点での遠景～参拝・ハイキング利用等による近景の良好な景観の維持を担っている。
- ・ 東側山腹には梅園が整然と整備されている。



<市民の森（令和5年指定：No41）>

「小寺巖島神社」

神戸市西区伊川谷町小寺字柿谷 468 番 22、478 番、479 番の一部

【構成樹種】アベマキ、コナラ、アラカシほか

【面積】1462 m<sup>2</sup>

- ・ 伊川谷駅から東を望んで見える山が小寺巖島神社の鎮守の森で、地域を一望できる位置にある。
- ・ 古くから常緑広葉樹で覆われており、聖域であった「巖島神社」の森は手が加えられてなかったため、2000 年前の原始植生が残っている。
- ・ 「小寺の弁天さん」として地域住民より安らぎのシンボルとして親しまれている。



<市民の森（令和5年指定：No42）>

「有馬温泉癒しの森」

神戸市北区有馬町字六甲山 1913-1 ほか

【構成樹種】アカマツ、オオバヤシャブシ、ブナほか

【面積】530000 m<sup>2</sup>

- ・ アリマウマノスズクサ、アリマグミなど有馬の名がつく植物など、豊かな自然を感じることができる。
- ・ 有馬温泉から六甲山へ向かうことができ、登山客からも親しまれている。
- ・ 森の散策や様々な野鳥や草花と出会うことで、心が安らぎ癒しの効果を得て楽しんでもらえるよう「癒しの森」と名付けられた。



<市民の森（令和6年指定：No43）>

「伊勢講山」

神戸市北区有野町唐櫃字六甲山 4512 番 587 の一部

【構成樹種】アカマツ、コナラ、ソヨゴ、ツバキほか

【面積】39400㎡

- ・ 有馬温泉から有馬口駅に向けての、ハイキングが可能で、登山客からも親しまれている。
- ・ 平成 27 年度に県民緑税事業「住民参画型森林整備」を行い、伐採道づくりや、大学生とのフィールドワークなどの森林整備活動を実施してきた。



<市民の森（令和6年指定：No44）>

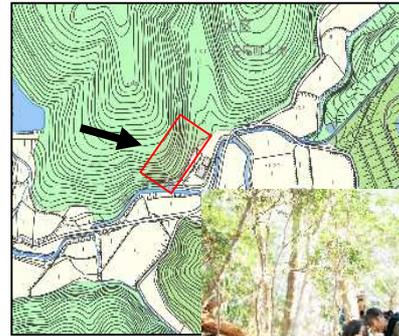
「IMAYAMA」

神戸市北区長尾町上津字富安 3948 番、3951 番 1

【構成樹種】イチョウ、コブシ、サルスベリ、コナラほか

【面積】11622㎡

- ・ 北区のほぼ北端に位置し、三田市及び三木市に隣接する地域。農村の風景を維持している。
- ・ 令和 3 年度からの里山整備支援事業の実施を経て竹林の整備などを進めており、週に 1 回自然と触れ合う活動が行われている。



<市民の森（令和6年指定：No45）>

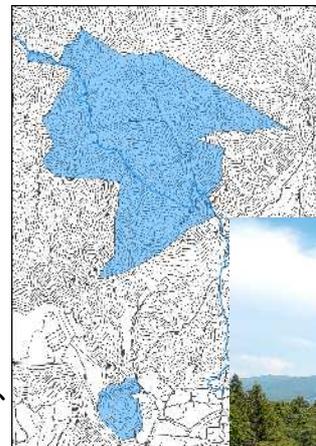
「丹生山」

神戸市北区山田町坂本字丹生山 1 番 1、同字文垣 400 番ほか

【構成樹種】ヒノキ、スギ、コナラ、アカガシほか

【面積】1,026,356㎡

- ・ 山田町に位置する丹生山のうち、丹生神社と永徳寺の周辺区域を指定している。
- ・ 丹生神社には、平清盛が丹生山を福原京の比叡山になぞらえ、日吉山王権現を勧請したとする歴史がある。
- ・ 参拝・ハイキング利用等による近景の良好な景観の維持を担っている。



※本誌掲載のNo1：森稻荷神社のアカマツ、No3：鷺の森のケヤキ、No14：千歳会館のクスノキ、No20：宮川町のイチョウ、No28：長田神社前のケヤキについては、枯死・倒木等により撤去されています。

※本誌掲載のNo19：大山咋神社のムクロジは、4本のうち1本が、またNo36：現光寺のシイノキ・イチョウは、シイノキが、No36：車大歳神社のクスノキ・カヤは、カヤが、枯死・倒木等により撤去されています。

※本誌掲載のNo8：筒井八幡神社の市民の森は、面積が1,200㎡に変更されています。